

⚠ この取扱説明書は簡易版として作成してあります。操作の詳細、注意事項については製品付属の「取扱説明書」に従ってください。

◆測定開始前に必ずスパン校正をしてください（1日1回程度）

スパン校正

1. 針先を空気中に出します。



2. **CAL** を長押し（1秒）します。
ピッ、ピッと鳴る。

空気を吸引し校正を自動で開始します。

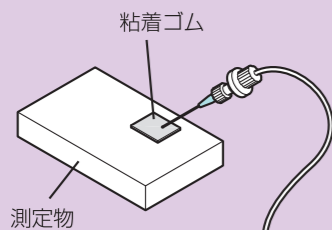
約10秒後

ピーと鳴り「Good」を表示します。

スパン校正完了表示	
O ₂ 表示の場合	20.9
REP.表示の場合	0.0

上記以外の表示の場合、取扱説明書の「エラーメッセージ」を参照してください。

1. 測定物に粘着ゴムを貼り、注射針を刺します。



2. **MEAS** を押します。ピピッと鳴る。

内蔵ポンプがサンプルガスを吸引し、ピーと鳴り、安定した測定値を表示します。

測定

⚠ 針を袋の裏側まで貫通させないこと。

スパン校正は測定の都度行う必要はありません。

測定値がいつもと違う場合に実施してください。

消耗部品の交換

メンブレンフィルターの交換

内部に液体が入った場合は、新品と交換してください。

メンブレンフィルター



綿

針

針の交換

針が詰まった場合は、新品と交換してください。

綿の交換

綿を米粒ぐらいの大きさにして、交換してください。（綿は圧縮しないでください。）

ワグニットの交換

1. ハウジングキャップを回して外します。

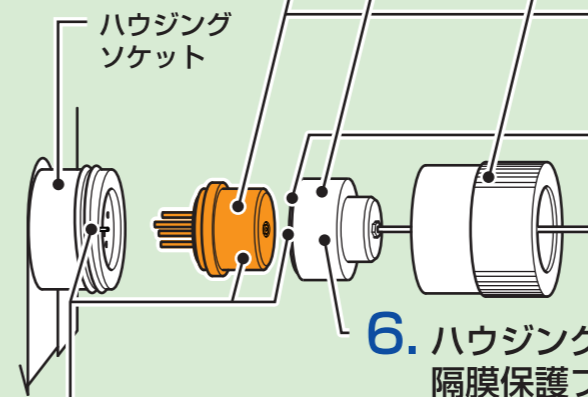
2. ハウジングカバーを引き抜きます。

3. ワグニットをまっすぐに引き抜きます。

4. 交換するワグニットを、ハウジングソケットのピンソケットの向きに合せて差し込みます。

5. Oリングの点検をします。

溝に沿って確実にハマっていることを確認してください。傷、ひび割れなどがある場合は交換してください。ゴミ、ホコリが付着している場合は取り除いてください。



7. 位置決めピンと位置決め穴を合わせて差し込みます。

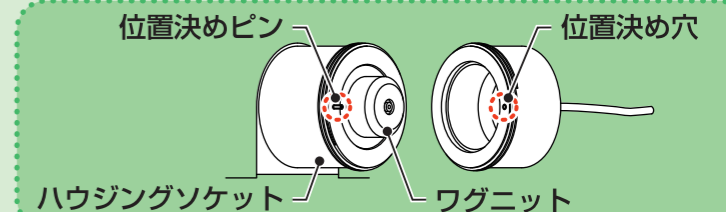
8. ハウジングキャップを戻し、しっかりと締め込みます。

9. 交換後は、校正を行います。



隔膜保護フィルター
(型式: RO-KHF)

取説に従って取り付けてください。

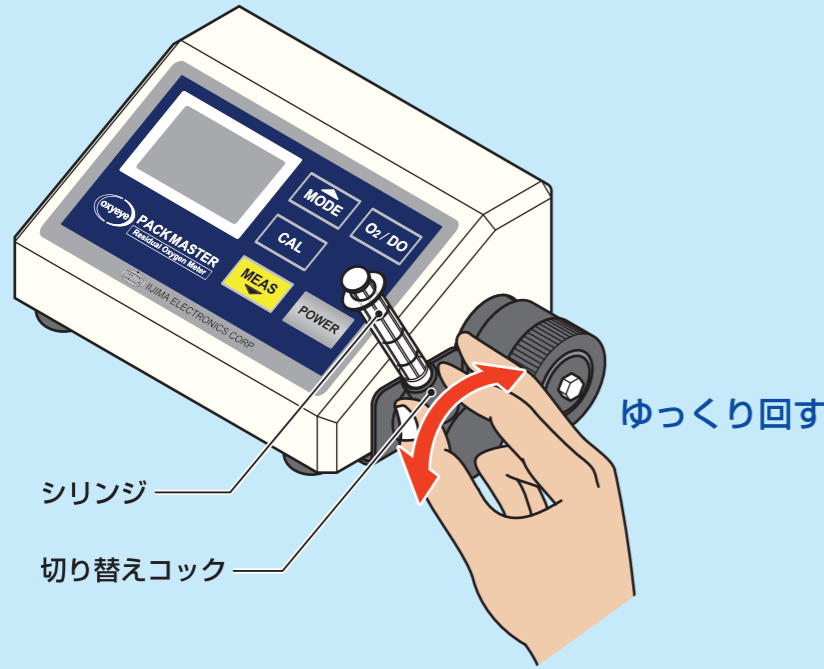


ハウジングソケット ワグニット

⚠ この取扱説明書は簡易版として作成してあります。操作の詳細、注意事項については製品付属の「取扱説明書」に従ってください。

はじめに (使用上の注意)

⚠ 加・減圧用サンプラーを操作時は、切り替えコックの根本を持ちゆっくりと回してください。



消耗品の交換

測定値がいつもと違う場合に実施してください。

メンブレンフィルターの交換

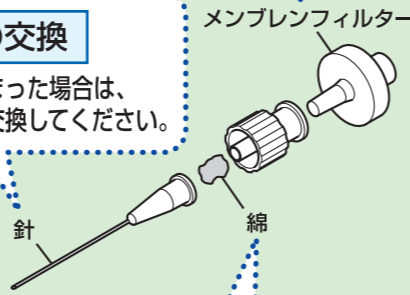
内部に液体が入った場合は、新品と交換してください。

針の交換

針が詰まった場合は、新品と交換してください。

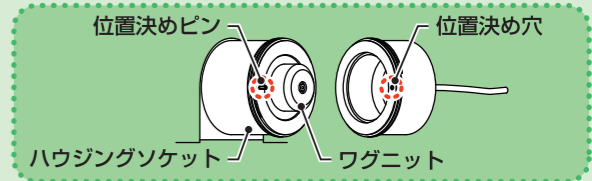
綿の交換

綿を米粒ぐらいの大きさにして、交換してください。
(綿は圧縮しないでください。)



ワグニットの交換

- ハウジングキャップを回して外します。
- ハウジングカバーを引き抜きます。
- ワグニットをまっすぐに引き抜きます。
- 交換するワグニットを、ハウジングソケットのピンソケットの向きに合せて差し込みます。
- Oリングの点検をします。
溝に沿って確実にハマっていることを確認してください。
傷、ひび割れなどがある場合は交換してください。
ゴミ、ホコリが付着している場合は取り除いてください。
- ハウジングカバーの中心部に隔膜保護フィルターがくっついていることを確認します。
- 位置決めピンと位置決め穴を合わせて差し込みます。
- ハウジングキャップを戻し、しっかりと締め込みます。
- 交換後は、校正を行います。



◆測定開始前に必ずスパン校正をしてください (1日1回程度)

スパン校正

- 針先を空気中に出します。
- 排出 / 中立 / 吸引の表示を確認し、<を「吸引」に合わせます。
- シリンジを3mlの目盛りまで吸引します。
- 排出 / 中立 / 吸引の表示を確認し、<を「排出」に合わせます。シリンジを約3秒程度時間をかけ排出してください。
- 2~4をあと2回行う。
- CAL を長押し(1秒)します。ビップ、ビップと鳴ります。約10秒後、ピーと鳴り『Good』を表示します。

スパン校正完了表示	
O ₂ 表示の場合	20.9
REP.表示の場合	0.0

左記以外の表示の場合、取扱説明書の「エラーメッセージ」を参照してください。

測定

- 粘着ゴムを測定物に貼り、注射針を刺します。
⚠ 針を袋の裏側まで貫通させないこと。
- 排出 / 中立 / 吸引の表示を確認し、<を「吸引」に合わせます。
- シリンジを3mlの目盛りまで吸引します。
- 排出 / 中立 / 吸引の表示を確認し、<を「中立」に合わせます。一度シリンジから手をはなし、次に軽く押し込みます。
- 排出 / 中立 / 吸引の表示を確認し、<を「排出」に合わせます。シリンジを約3秒程度時間をかけ排出してください。
- 2~5をあと2回行う。
- MEAS を押します。ピーと鳴り、自動安定判断後に確定値を表示します。

スパン校正は測定の都度行う必要はありません。